

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 エナジーサポート株式会社

コード番号 6646 URL <http://www.energys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉村亜東司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 村山幹樹

TEL 0568-67-0851

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

上場取引所 大名

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	9,356	△8.3	151	34.8	243	28.3	△483	—
21年3月期第3四半期	10,199	—	112	—	189	—	41	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△20.47	—
21年3月期第3四半期	1.72	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	16,948	12,287	71.9	536.79
21年3月期	17,817	13,110	73.0	544.73

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 12,182百万円 21年3月期 13,003百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
22年3月期	—	2.00	—		
22年3月期 (予想)				2.00	4.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	△7.2	0	△100.0	110	△53.9	△650	—	△27.50

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 24,346,082株 21年3月期 24,346,082株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 1,650,515株 21年3月期 475,154株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 23,634,779株 21年3月期第3四半期 24,190,177株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

現時点では通期業績予想等につきまして、平成21年10月に発表した業績予想を修正せず、据え置いております。なお、上記の予想は、発表日(平成21年10月29日)現在において入手していた情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の増加により景気の持ち直しの兆しが見られましたものの、世界的な金融危機の影響は根強く、雇用情勢や設備投資などについては、依然として厳しい状況の中で推移いたしました。

このような状況のもと当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、電気機器関連事業及び計測機器関連事業がともに減少し、93億56百万円（前年同四半期比8.3%減）となりました。営業利益につきましては、売上高の減少がありましたものの、費用の削減などにより1億51百万円（同34.8%増）となり、経常利益につきましては、2億43百万円（同28.3%増）となりました。四半期純利益につきましては、第2四半期連結会計期間における繰延税金資産の取崩しなどにより、4億83百万円の四半期純損失（前年同四半期は41百万円の四半期純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

## （電気機器関連事業）

電気機器関連事業につきましては、売上高は、電力向電気機器及び民需向電気機器がともに減少したことによりまして、84億32百万円（前年同四半期比5.4%減）となりましたが、費用の削減や一部の子会社の収益改善などにより営業利益は2億22百万円（同182.4%増）となりました。

## （計測機器関連事業）

計測機器関連事業につきましては、売上高は、景気の悪化に伴い9億23百万円（前年同四半期比28.3%減）と大きく減少いたしました。そのため、費用の削減などに努めましたものの、営業損益は71百万円の営業損失（前年同四半期は31百万円の営業利益）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ8億69百万円減少しました。主な要因としては、棚卸資産が3億48百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が2億24百万円、短期貸付金が4億28百万円減少したこと、並びに第2四半期連結会計期間における繰延税金資産の取崩しにより、繰延税金資産が5億37百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ46百万円減少しました。主な要因として、第2四半期連結会計期間における繰延税金資産の取崩しに伴う繰延税金負債の計上などにより、固定負債が1億65百万円増加したものの、賞与引当金並びに支払手形及び買掛金の減少などにより流動負債が2億11百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ8億22百万円減少しました。主な要因としては、四半期純損失の計上及び配当金支払いによる利益剰余金の減少、並びに自己株式の増加などによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では通期業績予想等につきまして、平成21年10月に発表した業績予想を修正せず、据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

##### ② 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

##### ③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

##### ④ 連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権と債務の相殺消去

当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

連結会社相互間の取引の相殺消去

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

特記事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	547,328	355,499
受取手形及び売掛金	2,912,393	3,136,847
有価証券	100,050	99,800
商品及び製品	1,582,694	1,494,632
仕掛品	890,471	772,380
原材料及び貯蔵品	1,373,343	1,230,560
繰延税金資産	15,189	250,180
短期貸付金	4,761,720	5,189,791
その他	330,127	362,863
貸倒引当金	△8,600	△5,900
流動資産合計	12,504,719	12,886,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,741,158	1,607,565
機械装置及び運搬具（純額）	530,073	602,256
土地	594,912	594,912
建設仮勘定	13,649	91,905
その他（純額）	158,358	186,471
有形固定資産合計	3,038,151	3,083,111
無形固定資産		
のれん	—	9,500
ソフトウェア	36,149	41,396
電話加入権	5,335	5,554
その他	4,253	4,021
無形固定資産合計	45,738	60,472
投資その他の資産		
投資有価証券	1,136,574	1,271,305
繰延税金資産	39,052	341,352
長期前払費用	14,252	12,756
その他	179,673	172,006
貸倒引当金	△10,000	△10,390
投資その他の資産合計	1,359,551	1,787,030
固定資産合計	4,443,441	4,930,614
資産合計	16,948,160	17,817,271

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,669,759	1,741,990
短期借入金	678,839	698,207
未払法人税等	21,564	2,447
未払消費税等	27,442	24,593
賞与引当金	79,207	238,819
未払費用	136,729	142,629
その他	507,130	483,653
流動負債合計	3,120,673	3,332,341
固定負債		
繰延税金負債	161,135	984
退職給付引当金	1,049,159	984,645
役員退職慰労引当金	21,900	20,174
事業整理損失引当金	166,311	223,345
損害賠償引当金	37,827	40,599
製品保証引当金	46,913	47,641
その他	56,880	57,374
固定負債合計	1,540,128	1,374,765
負債合計	4,660,802	4,707,107
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,197,563	5,197,563
資本剰余金	3,468,845	3,468,845
利益剰余金	3,645,235	4,224,584
自己株式	△314,468	△105,250
株主資本合計	11,997,177	12,785,743
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	235,336	253,237
繰延ヘッジ損益	△39,062	△31,833
為替換算調整勘定	△10,510	△3,913
評価・換算差額等合計	185,763	217,490
少数株主持分	104,417	106,930
純資産合計	12,287,358	13,110,164
負債純資産合計	16,948,160	17,817,271

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	10,199,201	9,356,261
売上原価	8,256,976	7,551,756
売上総利益	1,942,224	1,804,505
販売費及び一般管理費		
運賃	123,880	108,324
貸倒引当金繰入額	1,800	2,700
役員報酬	161,174	195,785
給料及び賞与	666,620	611,405
賞与引当金繰入額	35,492	27,890
退職給付費用	58,354	56,447
役員退職慰労引当金繰入額	13,027	2,049
法定福利及び厚生費	148,564	134,698
製品保証引当金繰入額	—	3,690
減価償却費	78,934	56,183
研究開発費	3,977	541
その他	538,284	453,657
販売費及び一般管理費合計	1,830,113	1,653,374
営業利益	112,111	151,130
営業外収益		
受取利息	43,912	33,649
受取配当金	35,994	34,908
為替差益	—	11,589
その他	12,915	16,720
営業外収益合計	92,822	96,867
営業外費用		
支払利息	5,718	4,073
貸倒引当金繰入額	1,320	—
為替差損	7,366	—
その他	637	385
営業外費用合計	15,043	4,459
経常利益	189,890	243,539
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
保険差益	2,528	21,713
関係会社株式売却益	—	9,100
特別利益合計	2,529	30,813

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
特別損失		
固定資産処分損	17,477	19,862
固定資産圧縮損	1,605	22,195
投資有価証券売却損	—	80
投資有価証券評価損	3,791	—
減損損失	—	218
会員権売却損	—	100
会員権評価損	2,750	—
製品保証引当金繰入額	60,000	—
特別損失合計	85,624	42,456
税金等調整前四半期純利益	106,795	231,896
法人税、住民税及び事業税	22,203	29,773
法人税等調整額	42,320	688,076
法人税等合計	64,523	717,849
少数株主利益又は少数株主損失(△)	591	△2,095
四半期純利益又は四半期純損失(△)	41,680	△483,857



## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	106,795	231,896
減価償却費	364,782	346,615
減損損失	—	218
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,920	2,310
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△50,615	64,513
賞与引当金の増減額(△は減少)	△163,220	△159,611
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,280	1,726
製品保証引当金の増減額(△は減少)	50,982	△728
受取利息及び受取配当金	△79,906	△68,557
支払利息	5,718	4,073
為替差損益(△は益)	7,366	△11,589
保険差益	△2,528	△21,713
投資有価証券売却損益(△は益)	△1	80
投資有価証券評価損益(△は益)	3,791	—
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△9,100
会員権売却損益(△は益)	—	100
会員権評価損	2,750	—
固定資産処分損益(△は益)	17,477	19,862
固定資産圧縮損	1,605	22,195
売上債権の増減額(△は増加)	162,499	224,100
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,355	△349,108
未収入金の増減額(△は増加)	20,279	△48,350
仕入債務の増減額(△は減少)	△97,789	△72,108
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,909	2,849
その他	160,114	125,587
小計	487,476	305,260
利息及び配当金の受取額	80,127	70,082
利息の支払額	△5,535	△4,236
事業整理に伴う支出	△26,483	△56,275
損害賠償金の支払額	△113,313	△2,772
保険金の受取額	7,489	—
法人税等の支払額	△220,053	△29,579
法人税等の還付額	—	74,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	209,706	357,184

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	256,707	428,071
有形固定資産の取得による支出	△311,947	△355,548
有形固定資産の売却による収入	530	630
ソフトウェアの取得による支出	△11,099	△271
投資有価証券の取得による支出	△460	△468
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
関係会社株式の売却による収入	—	12,600
その他	6,693	△30,922
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,576	154,090
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	183,341	△19,368
自己株式の取得による支出	△63,587	△209,257
配当金の支払額	△93,518	△92,460
その他	209	△212
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,445	△321,298
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,768	1,852
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	167,807	191,828
現金及び現金同等物の期首残高	440,580	355,499
現金及び現金同等物の四半期末残高	608,387	547,328

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	電気機器 関連事業 (千円)	計測機器 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	8,910,454	1,288,747	10,199,201	—	10,199,201
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,170	—	12,170	12,170	—
計	8,922,624	1,288,747	10,211,371	12,170	10,199,201
営業利益	78,770	31,344	110,114	1,996	112,111

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

(1) 電気機器関連事業……開閉器、カットアウト、その他（ヒューズ、ラインスペーサ等）

(2) 計測機器関連事業……酸素濃度計、窒素酸化物濃度計、ダスト計

3 当社及び国内連結子会社は、「棚卸資産の評価に関する会計基準」を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、電気機器関連事業が9,649千円減少しております。なお、計測機器関連事業については影響はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	電気機器 関連事業 (千円)	計測機器 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	8,432,352	923,909	9,356,261	—	9,356,261
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,954	—	9,954	9,954	—
計	8,442,307	923,909	9,366,216	9,954	9,356,261
営業利益又は営業損失(△)	222,448	△71,345	151,102	27	151,130

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。  
 2 各事業の主な製品  
 (1) 電気機器関連事業……開閉器、カットアウト、その他(ヒューズ、ラインスペーサ等)  
 (2) 計測機器関連事業……酸素濃度計、窒素酸化物濃度計、ダスト計

**【所在地別セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

**【海外売上高】**

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

海外売上高は連結売上高の10%未満であるので記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。